

見聞

視察レポート

三市議会議員合同研修会

燕・三条・加茂市の議員が学びました。

三市議会議員合同研修会



新潟大学法学部部長を招き「人口減少時代のまちづくり～地域の資源をいかに生かすか～」をテーマに講演。
人口減少時代をどう乗り切るかについて、交流人口の拡大はまだまだ可能性がある。外国人に「日本の地方のよさを知ってもらおう努力をすることが大切である」と主張。そして、今やるべきこととして、住民がもっと地域のことに興味を持つべきである。地域には、さまざまな宝物が埋もれている。厳しい時代だからこそピンチをチャンスに生かすべきであり、地域の資源は食だけではない。産業そのものが資源、周辺地域とうまく連携してまち歩きを楽しむような人を増やすことも大切であると語った。実りある研修会となった。

ワタシたち・ペンキョウ・シテキマシタ
大河津分水大改造事業
促進特別委員会

まちづくりと連携した治水対策について

今年度から着手された大河津分水大改修事業は、単に川幅を広げるだけの工事ではない。工事の残土や河川敷の利活用など、地元自治体として積極的に国の事業にかかわり、共同で進めながら成果を上げている事例を目の当たりにしたことにより、本特別委員会の存在意義を改めて感じる視察となった。



総務文教 常任委員会

あなたが選ぶ市民活動支援事業(愛称 ちょいず)
18歳以上の市民が、あらかじめ申請のあったボランティア団体やNPO法人などの市民活動団体の中から支援したい団体を選択し、届け出をすることで一定の支援額を市がその団体に補助金として交付する制度です。平成23年度創設以降、参加団体数は30団体前後、平成26年度の参加団体数は31団体となっています。このような先進的な施策・事業を参考にして、燕市の地域活性化に取り組んでまいります。

市民厚生 常任委員会

「ピンピンコロリの里」は保健補導員が活躍
長野県佐久市(人口100,130人)は、80歳を過ぎても健康的な生活を送る人が多く「ピンピンコロリの里」として全国的に注目されています。ここで重要な働きをしているのが保健補導員さんです。任期は原則2年で30～50世帯ごとに1人を基準とし、現在は712人の補導員が活動しています。今年で36年目となっていますが、延べにすると、市民の5人に1人が保健補導員の経験者ということです。

産業建設 常任委員会

6次産業化推進ネットワーク
地域の農林産物・人材・技術・その他の資源を有効に結びつけ、新たな商品・サービス・販路・地域ブランド等を創出することを目指している。これを推進するためのネットワーク会員は、農・商・工だけでなく金融機関・NPO・高校・デザイナー・弁理士等と幅が広くビジネスチャンスも拡大する。燕市も参考にしたいものである。



大阪府和泉市



長野県佐久市



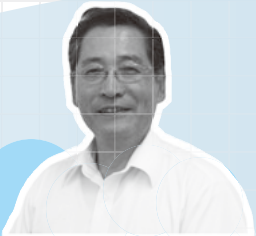
静岡県藤枝市

須賀川市議会 来燕

「見やすさという視点での紙面づくりが課題でした」

7月3日、福島県須賀川市の議会広報委員会のみなさんが「つばめ市議会ノートブックへのリニューアルに至った経緯」をテーマに来燕され、燕市の議会報等特別委員会も全員で対応し、それぞれの特色ある議会だよりについて意見交換を行いました。
須賀川市の議会だよりは「告知型」の内容で、定例会の日程や議決結果・各委員会・会派の活動報告を中心とし、議員の一般質問などは掲載していません。当初は「ねらい」を達することができた告知型の議会だよりのマンネリ化を打開したいということから、燕市の「つばめ市議会ノートブック」への転換を参考にしたいということでの来燕でした。

ようこそ・燕市へ「全国のみなさん、ともに学びましょう！」



大倉委員長

議員の発言を掲載していないので、どうしても記事が同じようなスタイルでした。市民の声は誰を選ぶかということで、また一般質問は自分の宣伝に使われないかと臆病になり、自己規制をかけすぎています。
表紙の斬新さとレイアウトのよさ、文字の使い方はとてもいいですね。自由な発想で「市民に読んでもらえる」「開かれた議会」を念頭に置いて進めなければならないと思いました。



須賀川市ミニ情報

福島県の中央に位置し、平成17年4月の合併で人口77,000人の現在の須賀川市に。旧石器時代から東北地方の要所として栄え、平成5年には市内に福島空港が開港。



委員会と視察日	視察地	目的
大河津分水大改造事業促進特別委員会 (7月1日～2日)	国交省北海道開発局 札幌河川事務所	「石狩川水系豊平川 まちづくりと連携した治水対策」について
総務文教常任委員会 (5月20日～22日)	大阪府高槻市	「カルガモなび」「子育て総合支援センター(カンガルーの森)」について
	大阪府羽曳野市	「はびきの中学生 study-O事業」について
市民厚生常任委員会 (7月7日～9日)	大阪府和泉市	「和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業(愛称ちょいず)」について
	長野県佐久市	「保健補導員の活動・効果」について、「世界最高健康都市構想【認知症】」について
	富山県富山市	「富山エコタウン」について
	〃	「富山型介護を実践する(このゆびと一まれ)」について
産業建設常任委員会 (7月9日～11日)	新潟県魚沼市	「基幹病院との地域連携、全体の取り組みと課題」「魚沼米(まい)ネット」「地域医療学校」について
	静岡県藤枝市	「藤枝市農商工連携・6次産業化推進ネットワーク」について
	千葉県市原市 市原市農業センター	「地産地消推進事業」「市原市民に元気な笑顔を広げる地産地消推進条例」について
	東京ビッグサイト 参議院議員会館	「第5回テーブルウェア EXPO」「第3回キッチンウェア EXPO」 「空家等対策の推進に関する特別措置法案の概要について」